

一年を振り返つて



幹事 L. 大橋 英一

昨年六月、石田幹事から幹事の引継ぎを受け、会長のスローガンである積小為大の下、何とか一年を頑張ろうと期待半分不安半分でスタートをしました。八日市で開催された第一回目の7R新旧幹事会で、来年度の新旧幹事会は、木之本ライオンズさんがホストでお願いしますと司会者から指名され、初めてで何をするのかわからなく、本当に驚きの悲鳴を心で感じていました。

早速、今行われている新旧幹事会の会議録をあわせて、一〇十までメモを取った事を思い出します。7R幹事会では各LCの幹事が現状報告を行い、いろんな意見を出し合って、本当に参考になりました。一つが会員増強委員会を立ちあげた事です。なかなか入会者が少ないので今後とも続投をお願いをしたいと思います。今年度は彦根LC・長浜LCの四十五周年事業が盛大に行なわれました。我、木之本ライオンズCN四十周年事業ふれあいの森はんのうらでは今年は、清掃及び又、新しく開拓した場所での奉仕作業例会と納涼バーベキュー例会、色々な催しが行われ、又、例会場でのゲストスピーチ新会員入会式と有意義のあらゆる例会が出来ましたことを感謝致します。

会長と諮問委員会議にも出席させて頂きまし今年度木之本ライオンズホストの、三クラブ合同ガバナー公式訪問例会を長浜の北びわこホテルグレイエで開催させて頂きました例会も記憶に新しく、六月二日には新旧幹事会を開催させて頂きました。昼は、敦賀国際ゴルフ俱楽部で7R合同新幹事会親睦コンペを、夜は会議と懇親会を盛大の内に終らせて頂く事ができま

した。会長・次期会長L.藤田・新幹事L.中村、ご協力ありがとうございました。

本年、何も出来ないまま一年が過ぎてしまつた感じですが会員の皆様方にはご支援ご協力頂きまして無事終らせて頂くことが出来ました事、一年間本当にありがとうございました。心より御礼を申し上げます。

最後にアシスタンントに感謝、ありがとうございます。

第1000回例会 「結成」「認証状伝達」の頃に 思いを馳せて

L. 田 中 達 雄



又は自宅が事務局でした。誰もが初心者なので暗中模索しながら例会が始まり、同時に「認証状伝達式」の準備も始まりました。当時は全国各地よりC.N.の案内が来ていましたので、メンバーハンドshakeをして必ず数名で参加、見聞に出かけて行つたものです。中でも奈良原の「津川L.C.」のC.N.には当時のL池田、L竹内と小生の三名で参加致しました。バスにゆられ行けども行けども山ばかり大変な道でした。尚、本陣さんの別宅をお借りしてC.N.の準備には昼も夜もみんな一生懸命でした。

当時は「認証状伝達式」を成功させたい一心で

も自負しております。お蔭で楽しい思い出もいっぱい出来ました。

さて五月五日は五月晴の中滋賀県警の音楽隊の演奏を先頭に木之本町内を進行後、木之本小学校講堂で緊張と期待に満ちた中、ディープティガバナーリー会長L.富田八右工門へ「認証状」が授与されたのは一九六五年五月五日第二十一回例会でした。その時のメンバーがチャーターメンバーで二十七名でした。月二回の例会は脈々と受け継がれてきたわけで、昨年二〇〇五年五月八日には第九八一回例会にて「認証状伝達四十周年」を迎えることが出来ました。尚、又メンバーハンドshakeがあつて、去る二月二十一日記念すべき一〇〇〇回例会を迎えることが出来ましたことを、改めて感慨深く、同時に「感謝」の念が湧き上がります。私はなんと人生の約半分をライオンズと共に生きてきたことになります。「木之本ライオンズクラブ」に関わっていたお蔭で「様々な業種の仲間」との楽しいひとときや、語らいを得てさらには「奉仕活動」について



CN40周年記念撮影例会(H17.4.19) 飯浦「ふれあいの森」にて

第一〇〇〇回の例会を迎えることが出来たことは実に喜ばしい限りです。振り返って見れば今から四十二年前、私はまだ三十八才の若さでした。光陰矢の如しと申しますが、時の過ぎる速さには驚かされます。

木之本L.C.のスポンサーは長浜L.C.で当時長浜L.C.のL文室、L清水、L宮部の三氏が木之本にこられ、滋賀銀行木之本支店に行かれ、当時の支店長は北川氏で四名の方で協議人選をされ、昭和三十九年六月二十一日伊香高等学校講堂に於て結成式が行われ、メンバー十九名で木之本ライオニズムクラブが産声をあげました。日本で第八〇四番目のクラブとして登録され3025W5-3R-2Zに所属し、滋賀県では第十三番目でした。第一回例会は昭和三十九年七月七日で例会場は滋賀銀行木之本支店大会議室でした。初代会長は富田八右工門氏で幹事が藤田市治氏でスタート致しました。当時は事務局は無くアシスタンントも勿論無しで幹事の会社

でした。